

Grand Prix 令和4年度●港区商店グランプリ

テーマ「複合的なお店づくり～アフターコロナへの新戦略～」

BOTTEGA VINI 白金商店会

住所●港区白金3-1-7 布施ビル1F TEL●03-5422-6249

小規模な作り手のイタリアワインを日本へ
こだわるのはワインへのひたむきな“想い”

昨年の11月に1周年を迎えたBOTTEGA VINIは、赤、白、ロゼ、デザートワインなどの様々なワインの角打ちをはじめ、展示会やイベントも楽しめるイタリアワインの専門店。「この界限は“小さなイタリア”と呼ばれていて、イタリア料理店や食料店が結構あるんです。みんな仲がよくて困ったときは助け合う大きな家族みたいなんです。」そう語るのは食の仕事に長年携わってきた店長の高橋留里子さん。その言葉通り、ここでは1本のワインから、生産者の想いと、人とのつながりを感じられる時間になるでしょう。

時間●月 15:00～22:00 (L.O.21:30) 月以外の平日 / 13:00～22:00 (L.O.21:30)
土日祝 13:00～20:00 (L.O.19:30) 休み●年末年始 (不定休) HP●https://www.bottega-vini.jp/

旬の味 三田菊次郎 三田商店街振興組合

住所●港区芝5-32-11 セブン三田ビルB1F TEL●03-5442-5401

「三田に菊次郎あり」と言われるように
これからも和食文化を守り続ける

築地が本店の「竹若」の三田店としてのオープンから10年後、店長となった山口健さんが店を継ぎ、リニューアルオープンしたのが「旬の味 三田菊次郎」で、新鮮な食材を使った和食を提供するお店として定評があります。一押しは穴子の煮おろしで、大根おろしの煮汁がしみたふくらとした穴子は絶品。またコロナ対策として、CO2センサーを導入し、自動で換気風量を調節するとともに、接触を回避するため個室を増設。マスクの下笑顔は絶やさず、安心して料理を味わえる空間を提供しながら、和食文化で新時代をリードしています。

時間●(昼) 平日 11:30～14:00 (夜) 平日・土 17:00～22:00 (L.O.21:00)
休み●日曜日、祝日、第3土曜日、年末年始 HP●https://www.mitakekawa2018.com/

HEIJU+ 白金北里通り商店会

住所●港区白金6-6-6-1F TEL●03-6277-0644

素材の本質を引き出した、研ぎすまされた味
大阪から東京へ。将来はフレンチでお店を

シェフの吉野平十さんが大阪で開いたイタリア料理店が予約の取れない人気店として名を馳せ、さらなる高みを目指して白金に移転してきたのが「HEIJU+」です。過去のレストランやホテルでの修業を基礎に握りつつ、素材の良さを活かしたよりシンプルなおいしさを追求しています。大阪時代から信頼を寄せる生産者からの良質な素材を、シェフの直感で組み合わせた料理は体にもよく、量はもちろん質で満足できるものになっています。50歳でフレンチのお店を出すというところで、その挑戦にも注目です。

時間●(昼) 12:00～15:00 (夜) 18:00～23:00
休み●木曜日、年末年始 HP●https://www.heiju.tokyo/

オステルリースズキ 赤坂通り商店会

住所●港区赤坂5-4-17 前田ビルB1F TEL●03-3585-6080

赤坂の街に愛され、人に愛されて23年
温かみあふれる料理とおもてなし

赤坂通りに面したビルの階段を降りた先にあるのが「オステルリースズキ」。店名のオスティーとはフランス語で「邸宅を兼ねたレストラン」という意味。ゆくゆくりと変わる料理を自宅のような場所でゆっくりと味わってほしいと、シェフの鈴木亨さんが名付けました。特徴は子どもの入店が可能なこと。子連れが利用できる個室や子供用のミニサイズのコース料理があり、さらに小学校での食育の授業や子ども食堂での食事提供も行っています。世の中の動きに合わせて、テイクアウトやお取り寄せなど形を変えながらも、地域に愛され続けているお店です。

時間●(昼) 11:30～14:00 (L.O.) (夜) 18:00～22:00 (L.O.) 休み●日曜日、祝日
HP●https://www.hos-suzuki.com/

島唄楽園 美海店 青山南一商店会

住所●港区南青山1-15-18 リーラ乃木坂 1F TEL●03-5771-1303

ソーシャルメディアをフル活用して
南青山から石垣島の食と文化を発信

30年前に六本木に沖縄料理店をオープンした西石垣文江さんは東京の沖縄ブームの旗振り役となり、現在の地に移転した後も旦那さんの光広さんと、息子さんと一緒に石垣島の食と文化を広めています。時代に合わせ、Uber EatsやWoltのデリバリーをいち早く始め、コロナ禍を乗り越えました。またあるYouTubeの番組に出演して以来、世界中からお客さんが訪れてくれるようになったそうです。文江さんが提供する料理とお酒、そして光広さんが聴かせてくれる三線と歌は、沖縄の元氣と温かみを感じられるでしょう。

時間●(昼) 平日 11:00～14:00 (夜) 月～金 18:00～23:00
休み●日曜日、祝日、年末年始、土曜日 (不定休) HP●https://shimipara.tokyo/

きりもや十番 麻布十番商店街振興組合

住所●港区麻布十番2-11-5 アクシアフォレスト102 TEL●03-6786-8775

近隣のお客さまのために商品を誠実に選ぶ
未来型のセレクトショップが麻布十番に誕生!

麻布十番商店街の雑司通りにおしゃれな外観のきりもや十番は、令和3年10月に開店したセレクトショップ。目利きの豊富な仲間が厳選し、そののうちに加工した刺身や寿司を中心に、上質のワインやふるさとの産品、サンドイッチや調味料などを揃え、抑えられた値段で提供しています。また値段表示はデジタルで、スマホから価格変更や在庫を管理。「いずれは無人店舗で24時間買い物ができるお店にしたいと考えています」と社長の齊藤明さんが語るように、デジタル化と新たなサービスで地域の活性化を目指しています。

時間●10:00～21:00 休み●無休 (年始1月1日～4日のみ休)
HP●https://kirimoya-select.com/

山陽堂書店 青山山参道商店会

住所●港区北青山3-5-22 TEL●03-3401-1309

青山の古くからのランドマーク
5世代目の新発想で本の楽しみ方アップ!

初代萬納次郎が青山の地に店を構えて今年で132年を迎えた山陽堂書店。1階の書店には単行本や文庫本、ファッション誌が並び、2階はクリエイターが個性を開くギャラリーに、3階には和風職人のイラスト入りマグカップでコーヒーを楽しむ喫茶室があります。「平成23年の改装でギャラリーを作ったのがよかったです。お店独自の企画展や読書会を開くなど、来店していただける機会が増えました。」と語る5代目の萬納次郎さんはSNSで本の紹介を発信したり、自身の特技のサッカーの魅力を伝える企画を企画したりと、本に関心を持つきっかけとなる様々な取り組みを行っています。

時間●1F 書籍販売コーナー平日 11:00～19:00 / 土 11:00～17:00 3F カフェ・ホ・ホ 13:00～19:00
土 13:00～17:00 休み●日曜日、祝日、年末年始 HP●https://sanyodo-shoten.co.jp/

Stunts 芝浦商店会

住所●港区芝浦3-2-29 1階 TEL●03-6453-6646

昼はスリランカカレー、夜は本格フレンチ!?
驚きと美食を愉しめる変幻自在のビストロ

令和4年1月末にオープンした「Stunts」。ランチタイムの看板メニューは浜松市にある「LaLaカレー」のレシピを受け継いだスリランカカレー。日本人にも食べやすい和のテイストで、毎日食べても飽きない味です。夜になると一転、本格フレンチを味わえるビストロに。様々なレストランで手腕を揮ってきた井上真介さんが手がけるおもてなしを堪能できます。「Stunts」とはアムエト用語で「予想だにしない動き」という意味。その名の通り、ランチタイムと夜とで違った顔を見せながら、訪れる人の想像を超えるアイデアを提供するお店です。

時間●11:30～14:30 / 17:00～23:00 休み●日、祝、他 Instagram と Google マップでご確認ください
HP●https://www.instagram.com/stunts_2201

麻布島崎屋 東麻布商店会

住所●港区東麻布2-18-1 TEL●03-6432-0998

食で健康な体をつくるために
自然の恵みを集めたオーガニックストア

令和元年にオーガニックの八百屋としてオープンした「麻布島崎屋」。栽培時に農薬や肥料を使わずに自然栽培や有機野菜を販売するほか、3階のカフェではお茶をすることもできます。オーナーの室岡明彦さんは30代半ばに体調を崩して以来、健康と食の間の強い関係性を実感し、徹底的に調査。現在は運動と食事に柔道整復師による整体を加えた新たなプログラムにもチャレンジしています。「オーガニックの食材は体と心の健康を取り戻していくのに相性がいいようです。」と語る室岡さんはこれからも自然の恵みで人々の健康に貢献していくことと決めています。

時間●11:00～18:00 (カフェ L.O.17:00) 休み●日曜日、お盆 (8月)、年末年始
HP●https://www.azabushimazakiya.jp/

居酒屋 蟹喰楽舞 新橋駅前ビル商店会

住所●港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館B1F TEL●本店 03-6228-5852 別館 03-6274-6485

カニやホッケなど魚介類を毎日直送
北海道の味覚が新橋で味わえる喜び!

多くの飲食店が並ぶ新橋駅前ビルにある「居酒屋 蟹喰楽舞」は「ズワイガニの刺身」や「爪ポイル」、「カニクリームコロッケ」など、蟹尽くしのメニューが話題。そのほかにも「生ホッケの刺身」や「ジンギスカン」など食材の宝庫である北海道ならではの料理が楽しめます。代表取締役の三戸聡人さんが「新橋は会社が多いため、店もお客さまが途絶えることはありませんでした。もちろん都の指示に従ってコロナ対策をしてきましたし、今後もそれは変わりません」と語るように、今後も衛生面を保つうえでサラーマンの新しい場になっていくことと決めています。

時間●本店 (夜) 17:00～22:00 (L.O.21:30) 別館 (昼) 11:30～14:00 (夜) 17:00～22:30 (L.O.22:00)
休み●日曜日、祝日 HP●https://kanicrab.jp/

港区商店街連合会の情報はこちらから▶

みなと区商連ニュースに掲載希望の方は
港区商店街連合会 事務局まで (TEL: 6453-9222)

※新型コロナウイルス感染拡大により、営業時間・定休日が記載と異なる場合がございます。ご来店時は事前にご確認ください。

Official WEB SITE [twitter](#) [Instagram](#)

minato kushoren news みなと区商連ニュース 第377号●令和5年3月31日

買い物するなら地元の商店街で

MINATO 区商連 NEWS

結末、そして発展へ 港区商店街連合会

第377号 令和5年3月31日

【発行・編集】港区商店街連合会
【発行人】須永 達雄
【所在地】港区芝5-36-4 札の辻スクエア8階
【電話】03-6453-9222



①主催者代表として須永会長よりご挨拶 ②武井港区長よりご挨拶 ③お楽しみ抽選会の様子 ④港区商店街連合会会長賞/東京都港区 塚越様 ⑤区長賞/神奈川県座間市 鈴木様 ⑥開演を待つお客様の様子

令和4年度港区商業まつり観劇会が3年ぶりに新橋演舞場にて開催されました。

『令和4年度港区商業まつり観劇会』が2月11日(土)に新橋演舞場で開催されました。コロナ渦の影響により令和2年度及び令和3年度の観劇会は中止となっており、今回は3年ぶりの開催となりました。期待に溢れる区民の皆様がたくさんご来場いただき、2階席までいっぱいになるほどの盛況ぶりとなりました。演目は笑って泣けて共感できる痛快コメディ「喜劇 老後の資金がありません」。老後の資金問題というシリアスなテーマを主演の波辺えりさん、室井滋さんらがコミカルに演じ、会場を笑いの渦に包んでいました。第一幕と第二幕の間の休憩中に行われたお楽しみ抽選会では、2階席のお客様になかなか当たらず、客席から「頑張っ〜！」と声がかかるなど、和やかな雰囲気で行われました。そして、区長賞のスマイル商品券3万円分、会長賞のスマイル商品券2万円分を筆頭に特別賞のスパリゾートハワイアンズ宿泊券、新橋演舞場「OSK日本歌劇団ベアチケット」、商店街連合会賞、賞状賞券「BOTTEGA VINI」利用券3,000円など、豪華商品が多くの方々に当たり、会場はおおいに盛り上がりしました。区長賞、会長賞のご当選者には、須永会長と武井区長がそれぞれ直々に賞品を授与。笑顔で記念撮影を行いました。

Column ●会長コラム



赤坂福履商店会は、現在、22店舗が加盟している商店会です。11の飲食店と森ビルさんを含む11の物販・サービス店が構成されています。毎年7月最後の土日には「サンサン赤坂納涼祭」というイベントを開催しております。商店会が出店するおでんや牛スジの煮込みの屋台をはじめ、子どもたちが楽しめる緑日やゲームコーナー、そして和太鼓の演奏、ウエスタンバンドやペルーの民族バンドなどのさまざまなパフォーマンスも盛りだくさんです。ここ3年間はコロナ禍の影響により開催できなかったのですが、今年はぜひ開催したいと思っています。

吉田 恒宏 会長代理 ●赤坂福履商店会

●理事長コラム



赤坂一ツ木通り商店街振興組合は、明治時代中期に港区で一番最初に誕生した商店街組織です。発足以来、文化・芸能・政治・経済と多種多様な業界の人々と情報が交錯する街、赤坂のメインストリートとして様々な活動をしてまいりました。大きな特徴として、昼と夜で違う顔を持ち合わせています。日中は近隣企業に勤めている方たちが足早に行き交い、夜は豊富な飲食店が目撃する人々で賑わいを見せます。敷居の低い印象を持たれてきましたが、店主同士や近所付き合いも頻繁にあり、良い意味でカジュアルに足を運べる通りです。お食事や買い物より一層楽しめる商店街をこれからも目指して参りたいと思います。

吉岡 聡一郎 理事長 ●赤坂一ツ木通り商店街振興組合

【発行・編集】港区商店街連合会 【発行人】須永 達雄
【所在地】港区芝5-36-4 札の辻スクエア8階 【電話】03-6453-9222